

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会議 ・ 打合せ ・ 協議	文書番号	上富子育 第 401 号
		決裁期日	令和 7 年 6 月 6 日
名 称	令和 7 年度 第 1 回子ども・子育て会議		
日 時	令和 7 年 6 月 5 日（木） 13：30～14：10		
場 所	こどもセンター会議室		
出席者	子ども・子育て会議委員 12 名（別紙名簿参照） 役場 斎藤町長、保健福祉課 三好課長、菊池主幹、飯村主幹 末永主幹、白井主査、後藤主査、坂本主査、木澤主事		
内 容	・ 開会（進行：三好課長） 1 委嘱状交付 斎藤町長より、委員 3 名へ委嘱状を交付。 2 町長あいさつ 本日は、令和 7 年度子ども・子育て会議の開催にあたり、児童福祉の推進に関わる皆様のご出席を賜り、感謝を申し上げます。 本会議は、子どもや子育て世帯の皆様が安心・安全な環境のもとに出産や子育てをして頂くため、認定こども園の利用定員や子育て支援事業について、ご審議を頂いているところであります。 昨年度は子ども子育て支援事業計画策定にあたり松原先生はじめとする委員のみなさまには大変お世話になりました。この場を借りて皆様にお礼を申し上げます。策定したこども計画に基づき、これまで以上に努めていきたいと存じます。 昨日には合計特殊出生率が発表され、全国で 1.15、北海道では 1.01 と子どもが年々減少していると報道がございました。皆様におかれましては、子育てに関して堅実に取り組んでいただいているところがございますが、子どもを産むと決意されるまでには国の施策によるところが大きいのではないかと感じております。引き続き国に対しては、結婚・出産することが決してリスクとならないような施策を要求、主張し続けていきたいと存じます。 結びに、委員皆様にご尽力を賜りますようお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。本日は、どうぞ宜しくお願いいたします。 (次ページへ続く)		

内 容

3 委員自己紹介

委員並びに事務局一同自己紹介。

4 委員長及び副委員長の選任及び挨拶

※子ども・子育て会議条例第5条に基づき、委員の互選により選出

委員長： 松原 三智子氏

斎藤町長、次の用務のため退席。以降、議事については、松原委員長が進行。

5 議題

(1) 令和6年度地域子育て支援事業の実施状況について

①令和6年度の実績について…資料1 (事務局説明)

②就学前児童の居場所調査結果について…資料2 (事務局説明)

【質疑・応答 意見等】

委員長：資料1の②時間外保育事業について、令和6年度実績が5年度より減少しているのはどのような要因が考えられるのか？

事務局：延長保育に関しては、定期利用する保護者が決まってくることから人数に増減の幅が出ていると考えられる。委員として町内4園の園長に参加いただいていることから、直接お話を伺いたい。

認定こども園上富良野高田幼稚園増田園長より発言

⇒年間を通じて園児の入れ替わりがあることから人数に変動がみられる。母親が育休中なことや保護者における働き方が年々変化しており、少しでも早く迎えに来る保護者が増えたと感じる。

わかば中央保育園高松園長より発言

⇒高田幼稚園と同様の理由から、年々延長保育を利用する保護者が減っていると感じている。令和6年度同様令和7年度も4月から利用が少ない状況が続いている。

西こども園増田園長より発言

⇒新型コロナウイルス感染症の流行後、落ち着いてからの数年が特に利用人数が減少したと感じる。ひと昔前までは、買い物をしてから迎えに来る保護者が一定数みられたが、最近は仕事終わりすぐに迎えに来る保護者が多い。

わかば愛育園坂本園長より発言

⇒一番の要因は園児の入れ替わりが大きいと考えられる。定期的に複数回利用していた園児が卒園、就学しクラブの利用に繋がっていくケースが多いと考えられる。

委員長：⑩病児保育事業については、令和5年度に比べて6年度実績の増がみられるが、これはどのような要因が考えられるのか？

(次ページへ続く)

内 容

事務局：病児保育事業に関しては、NPO 法人こどもサポートふらのへ委託をお願いしている関係から、こどもサポートふらのアドバイザーの広瀬委員よりお話を伺いたい。

NPO 法人こどもサポートふらの広瀬委員より発言

⇒6 年度は特に感染症の流行が見受けられた印象はなく、病後預けられる期間になってからの利用が保護者の中で定着し、利用回数の増につながっていったと考えられる。

(2) 令和7年度新規子育て支援事業について

①出産祝金について【資料3】(事務局説明)

②ひとり親家庭等のこどもの生活・学習支援事業について【資料4】
(事務局説明)

事務局：資料4に関しては、広瀬委員がうたりのコーディネーターを兼任している関係から、更に詳しいお話を伺いたい。

広瀬委員：対象児童等については、添付していただいた資料4のとおりで、最近の様子としては、地域の人達とのかかわりも増えており、野菜の収穫をサポートしてもらうこともあった。こども達の中には、縫い物をしたいと希望する児童もあり、今後どのように作業や支援を行うか検討中。

【質疑・応答 意見等】

委員長：資料4のひとり親家庭等のこどもの生活・学習支援事業については、今現在どのような周知を行っているのか？

事務局：資料4の後ろについている、うたりのチラシの中に現在電話番号が記載されていない状況のため、今後電話番号が決まり次第記載をし、町の HP に掲載や児童扶養手当の更新申請書の送付時にチラシ同封を検討中。

(3) その他

①次回会議の開催について

事務局：本年度の会議開催につきましては、本会議を含めて計2回を予定しており、次回につきましては、2月下旬～3月上旬を予定しております。

日にちが確定しましたら皆様にご連絡しますので、ご参加の方宜しくお願い致します。

②その他

事務局：当日資料として、毎年お配りしてる令和7年度上富良野町のステージ別・分野別子育て支援策と今年度4月から設置となった、こども家庭センターのチラシを配布させていただきますので、各自ご覧ください。

閉会